

馬生彦

北東アジア課

首席事務官

旧軍人・軍属等韓国人遺骨の引渡し向題

(納骨式における混亂事について、両国人談)

49. 12. 26.

北東アジア課

12月25日 來訪した太平洋戦争戦没韓国人慰靈事業
協賛会(会長 石井光次郎)の事務局長石原、長が

金山における本件遺骨の納骨式における混亂しき様など
につき、宮下に話したところ、次のとおりの趣である。

1. 納骨式に併自ら(石原)も列席したが、一部に便服止め
た遺族の骨も渡さないで慰靈祭・納骨式を行なつたは

不當だといふ意識を出し、保健社会部環境衛生課長

金采錫氏を召喚し、制止しようとした警官1名を負傷

2

した。遺骨は~~今までに~~遺族にわたっており、納骨式の理

場~~納骨堂~~に施設（鏡を使ひて由）(2月22日) 遺族
12時

のいかりをかげたものと思われた。

2. 言言の活動によつて、~~先手~~^{一派}をつかむもの、遺族の不

満月おきまつり~~2月~~金山市役所へ。この納骨堂は~~鄰基~~
案紙が表す金山靈園~~管理~~立地である。建設費等

内支払いで未済~~たれ~~完全に同園、所有を持っており、その損傷を防ぐため平常から一般の出入りを差しとれていた

ために施設してある。今回~~の~~遺骨は直接申入で~~2月22日~~渡すが、大部分が~~残る~~と思われます。

12月31日度~~2月22日~~、大部分が残ると思われます。

靈園に安置~~して~~もらひたる當局の同園に依頼してい
た。等の説明~~いた~~。ようやく承認された。

責任

3. 上の混乱を呼んだ~~長本先生~~、先づ、當局保健社
会部の誠意~~を~~感謝~~され~~、金課長は日本における靈園

筆は出席いたが、残置遺骨の錦音（本供之会）等
との無神至極である。しかし直接これを引き

起したのは、~~本件遺骨、遺族の開催~~ 本件遺骨、遺族の開催と
「対日民間請求权戦死者 遺族会（会長 崔宗守）

であり、これは引坐する所で、本件遺族の開催に巻き
込まれたと見えた。崔宗守は ~~上記名前~~ 上記名前で

当局の宣威を招くと判断して急拵「太平洋戦争戦没者
…会」と肩書き名利をつくし、当局の宣威を以て

入場したのであり、また、在日韓国人の韓国人
人遺骨奉還会（会長 崔渭鍾）も崔宗守一起と

同じ仲間で、この目的は政府又は日本から金を乞う
てあるようだ。

4. 遺骨 ~~付~~ その後 100 数十粒の 遺族の希望の
より 遺族の引渡され ~~本件~~

[未註記] と韓国政府からの見舞金 2万ドル

は後日各遺族に付し市道を通じておこなふこと

2月28日。

5. 韓国政府は1975年6月に、~~慰問金を支給する~~

(一人につき30万ウォンと目途) 一般遺族補償金を
計画しており、この際、本件の残る遺骨については

専門機関(1975年中に)返還する事が望ま
いと考える。

6. 在朝東京で行われた日本政府主催の慰靈祭
に当会の代表を参列させていたが、感謝の意を

会場でさつ影した早稲田一部を拝參した。参考
する所を進呈する。(別添)

卷

慶生首主僕 旧軍人軍屬等韓國人遺言 31度(ひみつ)の慰靈祭
1974.12.19. 記念式

外省支局長



- 丹羽田野外設
政治文化会
- 中江平治郎公館
- 朝海北軍門下
漢首府軍政官

祐天寺主催 供養行事

1974.12.19 祐天寺
(政府主催慰靈祭)

